

聖書講義ノート (K5-3&4)

<以下ノート内容：2 頁>

2002 年 9 月 8 日 (日)

安マルダ宣教師

東京ソフィア教会

「新しいイスラエル」

ヨハネ黙 7:1-4

終わりの日には神様の選択がおこる。

御使が印を押す

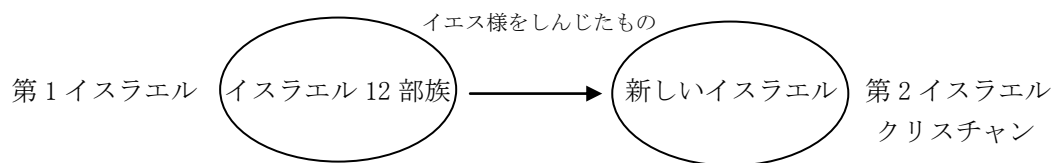
御言葉

神の僕たちの額に印を押す (選択)

押された者の数 14 万 4 千人

イスラエルの子孫から選ばれた

ローマ 2:28-29 イスラエル = イエスをキリストと受け入れたもの
勝利者



ローマ 9:27 残された者だけが選ばれる

ヨハネの黙示録のイスラエルは 新しいイスラエル

イエス・キリストの再臨のときの選択のこと

第3 のイスラエル

14 万 4 千人 12 部族×12,000 人 どの部族からも均等に

第3 のイスラエルを中心として切りひらいていく

14 万 4 千人 = 初穂 を中心としてふえていく

黙 7:9 他の人は滅ぼされるのではなく

14 万 4 千人からふえていく

14:1-6 14 万 4 千人

小羊 = キリスト (イエス・キリストではなく、来臨のキリスト)

小羊とその父の名 =

新しい歌をうたった = 救われたことがうれしいから

愛において清い人 (純血)

従順である人 (来臨のキリストについていく人)

正直なもの

だれよりも先に永遠の福音を受けた人 = 14万4千人
第3のイスラエルになることをのぞみ
第3のイスラエルに選ばれるように
イエス様の道に従っていけばいい
新訳のたとえ = 神様の御国

神様の国 ～ 巨大な人のようなもの
なぜキリストが再臨しなければならないか？
神様の御国を達成するため
みんなで一緒になしとげる
1人ではできない（共同体）Covenant
14万4千人は共同体のサンプル（初穂）
イエス様は1人の人のサンプル
天の御国のサンプル（天の国の共同体）のサンプルをつくっていかなければならない。
サンプルを作ればすぐに天の国がおとずれる
共同体になるために教会、修練会などで集まった
天の御国を作るため

マタイ 11:12 天の御国は激しく動くものによって取り上げられる

神様が選ぶのは信仰のある人
残された者 — 神様の御国についての信仰があり、望みを失わなかったもの
わたしたちのやるべきこと
神様の御国を成しとげる業をするものになること

//
新しいイスラエル

もうすでに機会を与えられている

イスラエル民族 14万4千人が選ばれたように、私たちが天の国を成し遂げるためのサンプルとして選ばれる者となるのが、これからの目標なのだと思う。だからいつも自分を御言葉によって清く、従順に、そして正直なものにして、第3のイスラエル民と選ばれるようになりたい。そして天の御国のサンプルとなり 天の御国を少しずつ大きくし、共同体として実現させる意志をもってこれから御言葉を聞く者となるようにしたい。私たちが御言葉を聞く機会を与えられているということは新しいイスラエルとなる機会を与えられているということだ。そのことを忘れないようにし、これからもっと真剣に深く学びたい。

<以上ノート内容>